

# 共産党がブラック企業規制法案の提出

若者を「使い捨て」「使いつぶす」乱暴な働かせ方が横行しています。参議院選挙で躍進した共産党がユニークな法案を提出しました。法案の概略をまとめてみます。

## (1) 長時間労働の是正

＊管理職を含め労働時間を正確に記帳した台帳をつくることを使用者に義務付けします。  
本人は勿論、本人の承諾を得た職場の労働者、家族、友人が閲覧が出来るようになります。

＊サービス残業の割増率を2倍にし、会社にとって割の合わないものとしてペナルティーを課します。

＊一日の勤務が終わった次の出勤時間まで最低11時間の「休息时间」を保証します。

＊年間の残業時間を厚生労働省告示でおり360時間に制限することを法で定めます。

＊過労死などを引き起こす長時間労働を可能にしている三六協定を廃止します。

## (2) 求職者(学生・生徒など就職活動中)に

離職率や労働条件・職場環境等正しい情報を提供できるようにします。

＊企業が採用者数と離職者数を公表するようにします。

＊希望する会社がブラックかどうかの問い合わせに対してハローワークなど公的機関は法違反の状況など答えられるようにします。

＊フリーペーパーなど求職広告で給料を高額に見せる誇大・虚偽記載をやめさせます。

＊ブラック企業が成り立つのは「正社員で募集すれば、いくらでも集まる」という労働市場になっているからとし、働いている人は「辞めたら正社員での再就職はできないのでは」という恐怖心から理不尽な働き方にしがみつかざるを得ない状況に追い込まれるとしています。

国会に提出したブラック企業規制法案の検討と討議を要請し、全ての経営者、労働者、労働組合を含めた国民的な議論を呼びかけています。



## 湘南の海

2014年春闘に向けて自動車、電機、鉄鋼などの労働組合でつくる金属労協が「足並みをそろえて、賃金改定を」と訴えています。統一的に要求する事になれば5年ぶりということになります▼1990年代後半以降、賃金の要求は「定昇相当分確保」「賃金体系維持」などで、賃金水準の引き上げ要求には及び腰でした。2014年春闘に向けてデフレから脱する気配がみえてきたのでその流れを確実にするため「足並みをそろえて賃上げ」をめざすとしています▼自動車をはじめ輸出産業では円安効果で輸出が伸び収益が大幅に改善されています。物価が上がり始め、企業業績も空前の利益を上げ、賃上げをやらぬ理由がなくなってきた▼安倍政権は経済の活性化に向けて経済団体にも賃上げを要請、連合や経団連と「政労使協議」をおこなって「賃金、雇用の拡大で好循環を」と訴えました。安部首相自身、来年の消費税増税に向け所得増に取り組む姿勢を示す必要があり「賃金があがらないで増税されたら、暮らしが大変なことになる」という国民の不安にこたえなければならぬからです▼本来賃上げをはじめ労働条件改善のイニシアチブは労働組合がとるべきものです。自動車・電機のトップも賃上げを検討するとしています。労働組合は働くものの生活を守るという基本にもどし、遠慮せずに攻勢的に春闘に取り組むべきです。

# ひろば

2013年12月  
NO202  
ひろば  
〈発行〉  
日立懇小田原地区  
編集委員会  
080-5060-7728  
労働問題の相談は  
電機ユニオンへ  
神奈川支部  
080-5060-7728  
中村

## 問題多い!

# 日立グループ標準制度

## 日立労使では 2014年10月適用で準備

2013年10月14日労使で合意された「日立グループ標準制度」が提案されました。日立労使では2014年10月適用で準備することですが、その内容は多岐にわたっており、問題も多い内容となっています。

## 解雇自由になりにかねない 解雇事由の緩和

解雇の項で、会社提案は、「事業の縮小又は廃止」を解雇要件に追加しています。これは労働契約法第16条での解雇

雇要件に反するものであり、なによりも、日立労組の2013年度運動方針の「事業構造改革に伴う雇用問題については、組合員の生活の安心・安定のため雇用の確保を第一に、日立グループ全社をあげての雇用の確保を要請していく」という理念にも反するものです。

### 労働契約法第16条

「解雇は、客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当であると認められない場合は、その権利を濫用したものとして、無効とする」



日立懇ホームページ  
パソコン <http://www.hitatikon.net/>  
ケータイ <http://www.hitatikon.net/i>

## 私傷病休職の対応を改善

同一疾病での休職延長の判断では、「産業医の医学的知見に基づき担当勤務課長」と規定追加されており、これでは対象者の身体をよく知っている主治医の診断結果を排除することになり、結果として会社都合の恣意的な判断になることが心配です。

## 本給レンジを

## 5段階から3段階に

現行5レンジをI、II、Vの3レンジに変更するとしています。現行III、IVレンジの人はいつたいどうなるのでしょうか。

## その他改訂でも大幅な賃金ダウン

その他休暇制度、福利関連制度、等級・賃金制度、旅費制度など全般にわたる改訂となっていますが、一口にいえば、大幅な賃金ダウンを狙ったものといえる内容となっています。

## あらゆる疑問や問題点を 日立労組やを日立懇へ

日立労組では「職場からの意見を充分確認し、交渉を進めていきます」と言っています。気になること、不安なことなど、労組とともに日立懇にもお知らせください。

# 日立情報通信マニユファクチャリング(H-I-T-M) 設立にともなうリストラを許すな

## 5400代を狙い撃ち

今回の新会社設立で、40代、50代に照準をあてた退職勧奨がすでにはじまっています。今後も製造機能集約でさらなる人員削減をせまってくるのが予想されます。再就職の厳しい状況は変わりません。厚労省の発表でも、退職後の6か月以内に再就職できた割合は非正規も含め30%以下です。別項、「退職勧奨をはねかえすための10か条」などで対抗しましょう。

るの心配が残るところです。一年後に労働組合を創る可能性があると日立労組支部幹部の話があります。

## 新労働組合は 次の原則で

組合は次の原則で創る必要があるのではないのでしょうか？  
労働組合法では、「労働者が主体となつて自主的に労働条件の維持改善その他経済的地位の向上を図ることを主たる目的として組織する団体又はその連合団体をいう」と規定しています。その前提に立つて

- ① 一致する要求での団結と行動の統一。さまざまな意見を民主的に討論して一致できる要求方針を作り、団結して統一した行動をとること。組合幹部のみで会社と団体交渉とは別の会議をもつなどせず、あくまで組合員の要求にもとづき団体交渉等の実のある行動とすること。
- ② 資本からの独立。経営者が労働組合の力を弱体化し利用しようとする、金銭の援助や昇進を餌にした懐柔をきつぱりとことわる。
- ③ 政党からの独立。さまざまな思想をもった組合員が団結するためには、政党支持をおしついたり、組合費から政党にカンパしたり、組合の名のもとに支援者を出すことは不可。

## 何故急に労働組合を作るのか

日立情報テックでは、1995年以来まったく話がなかった労働組合を作る方向で準備が進んでいます。

その組合のローガンでは、労使協調路線を言うだけで、労働者を守るとは述べていません。映像関連事業所が進んでいるリストラに対して、どうするかもまったく触れていません。専従役員を置かず、企業内の活動に特化することですが、これで組合員の生活と権利を守られるのかどうか疑問が残るところです。

一方、論議の進んでいる日立標準制度の中に、「解雇要件の緩和（「事業の縮小又は廃止」が追加されている）があり、こうした提案に対抗できる組合とな

退職後に再度非正規で採用されるなどの理不尽なことも起きています。働くものを大切にしてこそ企業の発展も、国の経済の活性化もあります。会社の都合のみでリストラを許すわけにはいきません。確信をもって闘いましょう。

## リストラを許すな

# 退職勧奨をはねかえすための10か条

(電機・情報ユニオンより一部修正)

退職勧奨を受けたら以下の10か条で辞めない意思を伝えましょう。



1. 「辞めません」とはつきり言う  
退職勧奨に及ぶいつさいの言動に対しても「辞めません」とはねつけましょう
2. やつぱり「辞めません」  
辞めない理由を言うにつけ込まれ「辞めません」が最強です。
3. 退職強要には、きつぱり抗議を  
「辞めません」と言っているのに、繰り返し呼び出すのは違法な権利侵害です
4. 人権じゅうりんには、嚴重に抗議を  
別室に閉じ込めたり、仕事を取り上げたりすることは人権じゅうりんです。その事実を必ずメモにしておきましょう
5. 出向・配転・転籍も断る  
辞めないというなら「その時考えます」と答えましょう
6. 会社より自分の生活が大変  
「会社が大変だ」と言われたら、「私の生活のほうが大変です。会社復活のために頑張らせて下さい」といいます
7. おだてにのらさず、謙虚に拒否を  
「社外に転進して君の能力の発揮を」と言われたら、「あなたがどうぞ」といいます
8. 家族は退職に反対です  
短気は損気。頭に來たら負けです。家族と子どもを思い浮かべて踏みとどまってみましょう
9. 最後は黙秘で、がんばりましょう  
会社の説得に詰まったら「とにかく辞めません」と言い続けて、後は、黙っています
10. 日立懇または、電機・情報ユニオンに相談をして下さい  
困ったときは、一人で悩んでいても解決方法は見つかりません。日立懇、電機・情報ユニオンに相談下さい